

## マニフェストの検証

国民のみなさんが政権交代を選択したことが契機となっており、多くの分野で新しい芽が出始めています。

**荒井さとしと民主党は  
努力と反省を積み重ね  
挑戦を続けます**

### ●子ども手当

新児童手当の予算増額によって出生率が1.39%に上昇。

### ●高校授業料無償化

無償化実現によって、高校中退者が1万人以上減少。

### ●年金制度改革

年金記録チェックは進展、新年金制度の検討も進歩。

### ●医療・介護の再生

一律削減中止、診療報酬プラス改訂、24時間訪問介護ステーションの開始等。

### ●農業者戸別所得補償

農家には好評、新規就農者は増加の兆し。

### ●NPO法改正

税制優遇措置により、新たな公共の担い手支援を大幅に拡大。

### ●国家戦略局設立

国家戦略室発足。複数の省庁をまたぐ政策、戦略の調整役に。

### ●自殺率減少

政権交代が行われた平成21年度以降、自殺率は毎年前年度比3%の割合で減少中。

### ●雇用対策

雇用保険適用拡大、求職者支援制度、高齢者雇用等。

ホームページ <http://www.arai21.net>

後援会事務所 札幌市豊平区平岸5条10丁目1-3  
TEL.011-824-9520 / FAX.011-824-9521

■1946年北海道石狩郡当別町生まれ。



■札幌豊平小、札幌八条中、札幌南高、東京大学農学部卒業。

■農林水産省、外務省勤務を経て、1986年北海道庁出向。

■1991年2度目の北海道庁勤務で知事室長。「よさこいソーラン祭り」の実現、札幌ドーム建設などに力を注ぐ。



■1993年衆議院議員選挙に初当選。現在5期目。国家戦略担当大臣、首相補佐官等の要職を歴任し、「新成長戦略」「財政運営戦略」など経済財政の基本方針策定に尽力。

長戦略」「財政運営戦略」など経済財政の基本方針策定に尽力。

■2011年民主党原発事故収束対策PT座長に就任。被災者への賠償や、除染スキームを確立させる。また、原子力規制委員会や被災者支援法の設立に携わるなど、原発事故からの復興に向けて日夜奮闘中。

■北海道に関する政策では、北海道新幹線の札幌延伸、北海道フードコンプレックス特区の実現に結びつけた。また、札幌地下鉄東豊線の清田区延伸に向けても努力を続けている。



1997年5月26日第3種郵便物許可 **号外** ●発行 / 民主党札幌機関誌局  
●〒060-0042 札幌市中央区大通西5丁目8  
●TEL.011-241-7117 ●FAX.011-218-5121  
●URL <http://www.dpi-sapporo.jp/>  
2012.10.4 毎週金曜日発行 (第5金曜日休刊) 1部150円

民主党さっぽろ



# 原発ゼロを目指す!

衆議院議員

# 荒井さとし

